

新型コロナウイルス感染対策について

マスクの着用について

●保健センター ☎823-4418 FAX.823-0020

3月13日(月)からマスク着用は個人の判断が基本となります。
ただし、次のような場合には注意してください。

周囲の人に、 感染を広げないために

マスクを着用しましょう

- ・受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時
- ・通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時



ご自身を感染から 守るために

マスク着用が効果的です

重症化リスクの高い人（高齢者、基礎疾患を有する人、妊婦など）が感染拡大時に混雑した場所に行く時



本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、個人の主体的な判断が尊重されるよう、ご配慮をお願いします。

オミクロン株対応ワクチンの接種について

●海田町新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
☎824-2323 FAX.823-0020

接種を希望する人は、各個別医療機関に連絡して予約してください。町内で接種可能な医療機関は、接種券に同封しているお知らせや海田町ホームページを確認してください。

今後の接種（集団・個別）については、国の方針が決まり次第、海田町ホームページや広報でお知らせします。

きらりん☆はつらつだより vol.12

高齢者の皆さんのはつらつ生活を応援します!

長寿保険課(役場1階) ☎823-9609 FAX.823-9627

「認知症に早く気づこう」

●認知症は早期の発見が大切です

早期発見による3つのメリット

メリット1 早期治療で改善も期待できる

認知症の原因になる病気はさまざまですが、早期に発見し早期に治療をはじめると、改善が期待できるものもあります。

メリット2 進行を遅らせることができる

認知症の症状が悪化する前に適切な治療やサポートを行うことによって、その進行スピードを遅らせることができる場合があります。

メリット3 事前にさまざまな準備ができる

早期発見によって、症状が軽いうちに本人や家族が話し合い、今後の治療方針を決めたり、利用できる制度やサービスを調べたりする「認知症に向き合うための準備」を整えることができます。

●本人が受診を拒むこともあります

「自分が認知症かもしれない」という不安はとても大きなものです。そのため家族など周囲が受診をすすめても、本人が頑なに拒むこともあります。そのようなときは、まずかかりつけ医を受診したり、地域包括支援センターに相談してください。

